

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 6月25日更新

事務事業名		燃油・飼料等高騰対策支援事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展		
総合計画体系	政策	6	産業の健幸	所属部	産業振興部	課長名	坂本 卓博
	施策	26	農業の振興	所属課	農政課	担当者名	長島 正和
	業務分野	69	生産基盤の確保と経営力の強化	所属班	農政班	(内線)	5223
予算科目	会計	一般	款	項	目	事業連番	法令根拠
			6	1	5	11297	合志市燃油高騰等緊急農業支援対策事業補助金交付要綱
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始			事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 ~ 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	【燃油高騰等緊急農業支援対策事業補助金】 農業用の燃油、資材、飼料、肥料が高騰・高止まりで推移し、農業者の経営を圧迫しています。経費の上昇を農産物価格に転嫁しにくい農業者の営農継続を支援する。 交付条件：令和6年1月1日から令和6年12月31日までに購入された燃油、資材、肥料、飼料を対象とする。 交付対象者：本市在住の認定農業者、認定新規就農者、又は人・農地プランの中心経営体 補助金額：上限10万円(対象経費総額の1/2以内)ただし、畜産経営の場合は以下のとおり 牛 総飼養頭数が50頭未満の場合最大20万円(対象経費総額の1/2以内) 総飼養頭数が50頭~199頭の場合最大30万円(対象経費総額の1/2以内) 総飼養頭数が200頭以上の場合最大40万円(対象経費総額の1/2以内) 豚、鶏 最大30万円(対象経費総額の1/2以内) 申請受付期間：令和7年1月~2月まで
【業務の流れ】	市内対象農業者が、申請期間内に申請書及び関連書類を郵送にて提出。市は審査し交付する。
【主な予算費目】	牛飼料 38,465千円 畜産関係 牛 1~49頭 18経費単×200,000円=3,600,000円 50~199頭 4経費単×300,000円=12,000,000円 200頭以上 6経費単×400,000円=2,400,000円 豚・鶏 5経費単×200,000円=1,000,000円

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

農業用の燃油、資材、飼料、肥料が高騰・高止まりで推移し、農業者の経営を圧迫している。経費の上昇を農産物価格に転嫁しにくい農業者の営農継続を支援した。

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

特になし。

③予算の主な増減の理由

成果指標

ア
イ
ウ

(単位)

データ取得方法

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	予定	見込	見込
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)			
ア								
イ								
ウ								
事業費	国庫支出金	千円						
	都道府県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	繰入金	千円						
一般財源	千円	74,931	34,478		35,099			
(A) 事業費計	千円	74,931	34,478	0	35,099			

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

約90%の対象者に経費の上昇を農産物価格に転嫁しにくい農業者の営農継続の支援を行うことができた。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)